

# ARTS for HOPE 活動報告書

## 2017年9月30日～10月2日

### ①9月30日／熊本県益城町 木山仮設団地 「Happy Doll Project」の実施

益城町の木山仮設に2か月ぶりの再訪が叶いました。開始時間前から続々とやって来た住民の皆さん。1年半前に避難所で参加したおばあちやまとの嬉しい再会もありました。「忘れられん思い出よ…。作品も家に飾っとる。」と当時のことを懐かしそうに話して下さいました。93歳のおばあちやまは華やかな布を選び、作品を完成させるとにっこり素敵な笑顔…。子どもたちも駆け回り、世代を超えてハッピードールが紡ぐ、かけがえのないひと時となりました。



木山仮設は4度目の訪問。湧き出るアイデアを次々とかたちにしていく子どもたち。



Let's make  
Easy Dolls!



終了間際、「どうしてもつくりたいんです…。いいですか…?」と訪ねて来て下さった方。以前も参加があり、嬉しい再会となりました。



前回「もっとつくりたいー!」と泣き叫びながら帰っていった女の子は、今回もやる気満々で隣の仮設住宅からやって来ました。



今回の遠征も、熊本、福岡、佐賀など、九州の強力なサポーターの皆さんが駆けつけてくれました。





②10月2日／熊本県西原村 小森団地  
「Happy Doll Project」の実施

西原村の小森団地を再訪し、午前午後に分けて2回のプログラムを行いました。世帯数の多い小森団地は、敷地内に4カ所の集会所があり、午前は初めての訪問となるD棟でプログラムを行いました。少しずつ世帯数を減らしていく西原村唯一の仮設団地。これから数年続くとされる仮設での生活を良いものになりたいと、奮闘する住民さんとの出会いがありました。







参加は難しいのではないかと  
思われたご高齢者の方が「立派な  
作品を作られていて驚いた！」と  
支援員さんから感想をいただきました。





### ③10月1日／熊本県西原村 小森団地 「Happy Doll Project」の実施

午後は4度目の訪問となるB棟集会所へ。ゲームに夢中だった男の子たちがしばし手を止め、初めての針仕事に夢中になりました！ 前回「またすぐに来て！」と言ってくれた女の子とも再会。到着を待ちわびるようにしていたおじいちゃまは、前回の記念写真を握りしめて遊びに来てくれました。





④10月2日／熊本県南小国町 黒川保育園 & りんどうヶ丘小学校  
「Happy Painting Project」の実施

震災の影響により、りんどうヶ丘小学校を間借りして運営している黒川保育園。「小学校と合同で記念に残る作品をつくりたい！」とリクエストをいただき、南小国町へ初めて訪問しました。阿蘇山の北端に位置する自然環境豊かな南小国町。3歳未満から小学3年生まで園児と児童、合わせて45名の子どもたちとの出会いがありました。



「絵を描くのが苦手な人はいる？」高橋が語りかけるとポツリポツリと手が挙がります。「大丈夫！自分の描きたいように描けばいいんだよ。」  
まずは一人一点の作品制作からスタートしました。





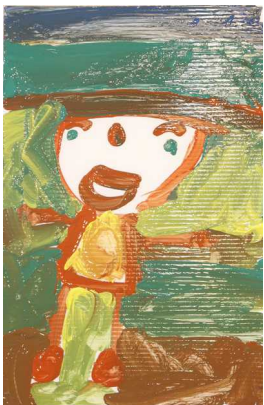
保育園の子どもたちは「自分の顔」、小学生は「花」をテーマに描きます。それぞれの個性と感性が輝く、素晴らしい作品ばかり！「見てみて！」「できた！」と子どもたちから手が挙がりました。







豊かな表情に溢れた子どもたちの作品。  
晴れの日を待って校庭のフェンスに展示される予定です。







続いて飛び出したサプライズのシャボン玉に子どもたちは大喜び!「何色に見えるかな?」「あか!あお!」「にじいろ!」目に映ったシャボン玉を、巨大キャンバスにクレヨンでドローイングしました。



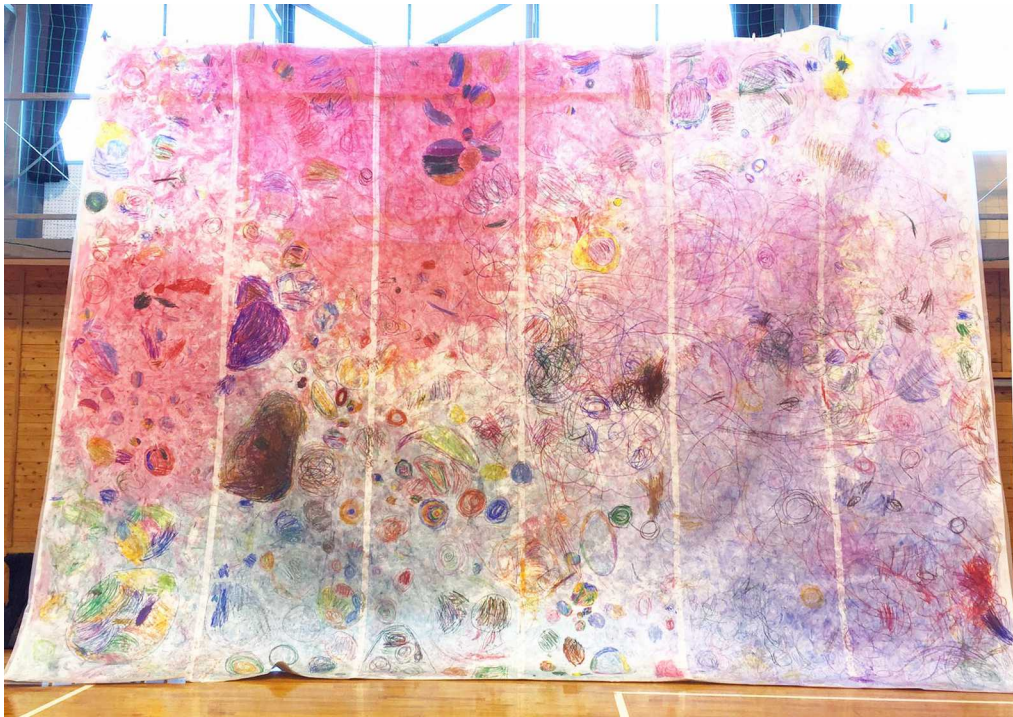




最後は作品の仕上げ。クレヨンの上から絵の具を塗ると、  
子どもたちが歓声をあげました！  
「お空みたい！朝から夜になるお空みたい・・・！」







完成した6mを超える共同作品は、  
現在建設中の新しい園舎の完成  
を祝い、展示される予定です！

プログラム終了後、給食をご馳走になりました。栄養たっぷり！子どもたちの元気の源が分かりました！

